

☆ 高校合計 令和元年度 学校評価アンケート集計結果（高校の生徒及び保護者）

No. 1

(回答率 97.6%) 回答人数 801/821人		生徒の回答					(回答率94.8%) 回答人数 778/821人		保護者の回答				
No.	生徒に対する質問	A	B	C	D	E	No.	保護者に対する質問	A	B	C	D	E
1	建学の精神に新しいことも取り入れ特色ある教育が行われている。	10.9%	32.7%	18.7%	8.9%	28.8%	1	建学の精神に新しいことも取り入れ特色ある教育が行われている。	10.4%	55.7%	13.9%	3.9%	16.1%
2	教育課程(各教科の授業内容)には満足している。	14.1%	49.6%	19.4%	8.0%	8.9%	2	子ども、保護者の願いや相談に対し、適切に対応してくれる。	19.3%	59.9%	10.4%	4.9%	5.5%
3	情操教育やしつけなど、適切な生徒指導が行われている。	15.1%	40.1%	20.0%	13.5%	11.3%	3	情操教育やしつけなど、適切な生徒指導が行われている。	14.3%	60.5%	13.6%	5.9%	5.7%
4	教育施設・設備が充実している。	13.6%	35.5%	24.2%	17.7%	9.0%	4	教育施設・設備が充実している。	15.9%	54.8%	18.4%	5.8%	5.1%
5	学校生活の安全管理がしっかりしている。	15.6%	43.8%	20.9%	8.8%	10.9%	5	学校生活の安全管理がしっかりしている。	17.6%	60.5%	12.0%	2.3%	7.6%
6	清掃をしっかりと行っている。	17.8%	36.8%	22.6%	16.2%	6.6%	6	校内はきれいに保たれている。	18.5%	55.0%	15.6%	6.2%	4.7%
7	授業が、わかりやすく充実している。	14.1%	42.6%	22.7%	11.2%	9.4%	7	学校、学年、HR通信等で学校の教育方針をわかりやすく伝えている。	21.9%	61.1%	10.9%	1.5%	4.6%
8	課題・提出物の量はちょうど良い。	20.1%	42.8%	17.0%	11.3%	8.8%	8	教育課程(各教科の授業内容)には満足している。	15.5%	57.8%	14.1%	3.5%	9.1%
9	学校行事が充実している。	25.9%	40.9%	17.1%	9.0%	7.1%	9	学校行事が充実している。	22.0%	60.3%	10.9%	2.8%	4.0%
10	部活動が充実している。	22.0%	39.1%	14.4%	9.0%	15.5%	10	子どもは、部活動に熱心に取り組んでいる。	29.9%	32.5%	15.3%	13.8%	8.5%
11	個々の希望に応じ、充実した進路指導が行われている。	17.8%	43.4%	16.8%	5.6%	16.4%	11	個々の希望に応じ、充実した進路指導が行われている。	19.2%	55.7%	10.6%	5.1%	9.4%
12	先生やカウンセラー等と、気軽に相談できる。	18.5%	32.7%	18.9%	8.9%	21.0%	12	子どもの様子から、教師への信頼感が感じられる。	22.9%	49.5%	13.2%	7.8%	6.6%
13	挨拶や言葉遣いは、しっかり出来ている。	18.1%	40.3%	22.1%	9.9%	9.6%	13	子どもの挨拶や言葉遣いは、しっかり出来ている。	14.8%	56.9%	19.0%	6.2%	3.1%
14	生徒の頭髪や服装はきちんとしている。	17.9%	35.6%	20.8%	16.0%	9.7%	14	生徒の頭髪や服装はきちんとしている。	23.7%	56.6%	11.5%	4.0%	4.2%
15	学校生活に満足している。	21.7%	44.1%	14.2%	10.0%	10.0%	15	保護者として、子どもの学校生活には満足している。	25.4%	55.8%	11.6%	4.5%	2.7%
	合計	17.6%	40.0%	19.3%	10.9%	12.2%		合計	19.4%	55.5%	13.4%	5.2%	6.5%

[A そう思う B だいたいそう思う C どちらかというそうは思わない D そうは思わない E わからない]

☆ 中学校合計 令和元年度 学校評価アンケート集計結果（中学校の生徒及び保護者）

No. 2

(回答率 87.1%) 回答人数 54/62人		生徒の回答					(回答率69.4%) 回答人数 43/62人		保護者の回答				
No.	生徒に対する質問	A	B	C	D	E	No.	保護者に対する質問	A	B	C	D	E
1	建学の精神に新しいことも取り入れ特色ある教育が行われている。	25.9%	35.2%	11.1%	5.6%	22.2%	1	建学の精神に新しいことも取り入れ特色ある教育が行われている。	16.3%	55.8%	9.3%	7.0%	11.6%
2	教育課程(各教科の授業内容)には満足している。	25.9%	40.7%	13.0%	7.4%	13.0%	2	子ども、保護者の願いや相談に対し、適切に対応してくれる。	30.3%	48.8%	7.0%	11.6%	2.3%
3	情操教育やしつけなど、適切な生徒指導が行われている。	33.3%	22.2%	13.0%	18.5%	13.0%	3	情操教育やしつけなど、適切な生徒指導が行われている。	18.6%	39.5%	20.9%	16.3%	4.7%
4	教育施設・設備が充実している。	44.4%	25.9%	13.0%	5.6%	11.1%	4	教育施設・設備が充実している。	20.9%	44.2%	14.0%	14.0%	6.9%
5	学校生活の安全管理がしっかりしている。	42.6%	33.3%	5.6%	5.6%	12.9%	5	学校生活の安全管理がしっかりしている。	18.6%	51.2%	9.3%	14.0%	6.9%
6	清掃をしっかりと行っている。	40.7%	31.5%	13.0%	3.7%	11.1%	6	校内はきれいに保たれている。	14.0%	41.9%	20.9%	20.9%	2.3%
7	授業が、わかりやすく充実している。	18.5%	44.4%	13.0%	3.7%	20.4%	7	学校、学年、HR通信等で学校の教育方針をわかりやすく伝えている。	23.3%	55.8%	9.3%	7.0%	4.6%
8	課題・提出物の量はちょうど良い。	17.0%	20.8%	22.6%	32.1%	7.5%	8	教育課程(各教科の授業内容)には満足している。	16.3%	51.2%	16.3%	9.3%	6.9%
9	学校行事が充実している。	50.0%	25.9%	5.6%	9.3%	9.2%	9	学校行事が充実している。	32.6%	53.5%	7.0%	4.7%	2.2%
10	部活動が充実している。	54.7%	20.8%	3.8%	3.8%	16.9%	10	子どもは、部活動に熱心に取り組んでいる。	59.5%	26.2%	4.8%	4.8%	4.7%
11	充実した進学指導が行われている。	22.3%	18.5%	3.7%	7.4%	48.1%	11	充実した進学指導が行われている。	7.0%	55.8%	11.6%	14.0%	11.6%
12	先生やカウンセラー等と、気軽に相談できる。	24.1%	33.3%	9.3%	11.1%	22.2%	12	子どもの様子から、教師への信頼感が感じられる。	27.9%	41.9%	9.3%	14.0%	6.9%
13	挨拶や言葉遣いは、しっかり出来ている。	25.9%	24.1%	29.6%	7.4%	13.0%	13	子どもの挨拶や言葉遣いは、しっかり出来ている。	9.3%	39.5%	32.6%	14.0%	4.6%
14	生徒の頭髪や服装はきちんとしている。	33.3%	35.2%	9.3%	9.3%	12.9%	14	生徒の頭髪や服装はきちんとしている。	25.6%	55.8%	9.3%	7.0%	2.3%
15	学校生活に満足している。	44.4%	18.5%	13.0%	13.0%	11.1%	15	保護者として、子どもの学校生活には満足している。	23.3%	37.2%	20.9%	16.3%	2.3%
	合計	33.6%	28.7%	11.9%	9.5%	16.3%		合計	22.9%	46.6%	13.5%	11.6%	5.4%

[A そう思う B だいたいそう思う C どちらかというそうは思わない D そうは思わない E わからない]

令和元年度 自己評価表及び学校関係者評価委員による評価

(浜松学院高等学校) No.3

今年度の 重点目標	1. わかる授業づくり、魅力ある授業づくりを通して、学習する雰囲気づくりに努め、生徒ひとりひとりを大切にする教育を実践する。
	2. 保護者・地域との連携・協力を強化して、基本的な生活習慣及び思いやりの心の育成を通し、非行や中退のない学校づくりをめざす。
	3. 勉強、文化・スポーツ活動を向上させて、充実した学校生活を実感させるとともに、交通安全教育、防災教育の推進にも努める。
	4. 3年間、6年間を見通した進路指導を通じて、最後まで自己の理想を持ち続けさせ、最適進路の実現を可能にさせる。

評価の基準	A：達成できた。 B：ほぼ達成できた。 C：あまり達成できなかった。 D：達成できなかった。 E：わからない
--------------	---

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価(74人)	意見と改善策	学校関係者評価委員(14人)	
					評価	意見
学校 運営	開かれた 学校づくり	オープンキャンパス・学校説明会等を通じて、生徒・保護者に本校の教育方針をわかりやすく伝え、本校への進学希望者の増加を目指す。 (前年度比参加者数の増を目指す)	B	学校説明会・オープンキャンパス出前授業などを通して、中学生にマイビジョン教育の周知徹底を図っていく。さらにホームページ等でも積極的に情報発信を行っていく。	B	ホームページを常に最新の情報にするのと同時に、内容についても充実しています。 PTA総会の出席率が昨年より改善されます。
		文化祭・体育祭・勤労体験などの学校行事を通して、地域の理解を得るよう努める。	B			
		小学校・中学校教員及び塾の講師にきめ細かな情報提供を行い、より多くの児童・生徒の進路先として望ましい学校としての評価定着を目指す。	C			
	PTA活動への 支援	PTA総会の出席率の向上(前年度比増)を目指し、PTA事業に対する理解を得るよう努める。	B			
PTA役員との連携を密にして、授業参観、各種事業の推進、国・県での各種大会への積極的な参加を図る。		B				

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価(74人)	学校としての 反省と改善策	学校関係者評価委員(14人)	
					評価	意見
学習指導	確かな学力の育成	課題・提出物の指示や定期テスト・小テスト等の実施により、継続的な家庭学習の態度を育成する。	B	個々の進路目 の達成と、耐 の後の進路に のえ方の学習 の践める。実 にたよる。力 を習防落ち る。充実を 図る。	B	i P a d のしり、 活用のを授業の や、すい生徒を 及、び熟度をし 習め、てす。高 い
		地道かつ丁寧な学習指導により、赤点生徒数の割合を前年度より減少させる。	B			
	授業の充実及び部活の活性化	分かる授業・魅力ある授業の実践に努め、授業への参加意欲を高める。	B			
		チャイムと同時に授業を開始するよう努める。	B			
		高総文祭・高校総体・選手権・選抜大会等の全国大会への出場意欲を高め、出場部活数において、前年度よりの増加を目指す。	B			
生徒指導	基本的な生活習慣や思いやりの心の確立への支援	家庭(保護者)との連携を強め、生徒指導件数の前年度比10%減を目指す。	B	保護者との連 携を図り、基本 的生活習慣の向 上を一層取り組 んでいく。転学 が退学を防ぐこ とにもつ	B	生徒や保護者の意 見に挨拶や言葉遣 いについて、今年 記載がなくても、 記載についてこの 点組の取り組 みをお願いします。
		年間の欠席・遅刻・早退者数の前年度比10%減を目指す。	B			
	年間の退学・転学者数の前年度比10%減を目指す。	B				
	あいさつ・清掃の励行	教職員自ら率先垂範し、生徒への声掛け・清掃を積極的に行う。	B	率先垂範を継続する。		学校帰りの生徒の制服を見て、ちんちん持たが浪かっただす。
進路指導	進路意識の向上及び進路目標達成への支援	系の授業やマイビジョンの種学習を充実させ、具体的なマイビジョンの設定をサポートする。	B	系の授業を充実させ、進路決定の参考となる企画をより工夫していく。 進路指導部と連携し、就職指導や進学補習の充実をさらに図り、生徒のニーズに応える学習環境整備に取り組んでいく。	B	高校1年生から、進学意識の向上のため、オープンキャンパスに積極的に参加推進をお願いします。 浜松学院大学の幼児教育、もっとアピールしたら良いと思います。
		進路(進学・就職)補習や各種検定資格取得を積極的に推進する。	B			
		大学・短大への合格者(浪人生含む)の前年度比増を目指す。(高校のみ)	B			
		就職希望者において、卒業時未定者を出さないために全力で指導にあたる。(高校のみ)	B			
		求人件数の増加・開拓に努める。(高校のみ)	C			

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価(74人)	学校としての反省と改善策	学校関係者評価委員(14人)	
					評価	意見
研修	校内研修の充実	校内公開授業や研究授業を実施し、授業内容・授業力の向上に努める。	C	各種研修講座への参加を支援し、教育力の向上を図っていく。	C	教育力の向上のため、各種講座等へ積極的に参加すべきです。
		自己啓発研修講座等へ積極的に参加する。	C			
読書指導	図書館利用の促進	教科との連携や総合学習での利用促進により、図書館利用者数の増加を図り、クラス別の貸出件数を定期的に公表することにより教員の啓蒙意識を向上させる。(全クラス月平均5冊以上の貸し出しを目指す。)	C	読書習慣が身につくよう、読書啓蒙をより積極的に行い、読書を身近なものと感じさせていく。	B	なし
		朝読書、読書指導の充実を図る。	B			
		「図書館便り」の発行回数を増やす。	B			
保健指導	心身の健康の保持と健全な人格形成への支援	定期健康診断を完全実施するとともに、事後指導を徹底する。	B	薬学講座・健康教育・思春期講座などを専門機関と連携して実施し、心身の健全な成長を図るためのサポートを推進していく。教育相談についても積極的な利用を呼び掛けていく。	B	教員が率先垂範し、生徒で示す。授業は清く、行儀は厳しく、先ず清く行なう。
		正しい食事の在り方や、望ましい食習慣を身につけさせる。	B			
		薬物乱用・喫煙・飲酒等の身体的悪影響に関する指導の充実を図る。	B			
	教育相談の推進と定着	担当者と担当曜日を生徒に知らせ、相談しやすい環境をつくる。	B			
事例研究会や伝達講習などを通じ、教職員の共通理解に努める。		B				
安全教育	防災・安全教育の推進	交通安全教室などを開催し、交通安全に対する意識の啓蒙に努める。	B	交通安全教育の徹底と交通マナー向上の取り組みを推進していく。また、PTAと連携もより一層努めていく。	B	なし
		防災訓練等を通して、生徒・職員の防災に対する意識を高めるとともに、災害時にそなえ、備蓄資材の充実を図る。	B			
	PTAとの連携	あいさつ運動や街頭交通指導へのPTA参加を積極的に推進する。	B			

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価(74人)	学校としての反省と改善策	学校関係者評価委員(14人)	
					評価	意見
学年別	<一年・二年> 学習習慣の早期確立	頭髪・服装・言葉遣い、欠席・遅刻をしない等の指導を徹底し、基本的な生活習慣の確立を目指す。	B	<p>基本的な生活習慣の確立を目指して、努力を続ける。</p> <p>進路については、情報提供はもちろん、学習意欲を向上させ、積極性を育成し、自主的な行動をする姿勢を身につけさせる。</p>	B	<p>1年生のうに、髪強、髪を綺麗にしたい。</p> <p>服装、指導的を持てよ。</p> <p>対外的に清潔感を感じてほしい。</p>
		学校行事・HR活動・部活動を通して、調和のとれた豊かな人間性を育む。	B			
	<三年> 進路目標の達成	授業への真摯な取り組みと併せ、進路目標達成のため、個別面接指導の強化に努める。	B			
		(高校のみ) 外部の進路説明会やオープンキャンパスへの積極的な参加を促す。	B			
事務運営	職員室及びPTAとの円滑な事務運営	施設の維持補修等は費用対効果に配慮して、適切な予算執行に努める。	B	<p>事務室と教員との連携を一層密にして、施設の維持補修と各種予算の執行に取り組んでいく。</p> <p>また、校納金の滞納整理を進めるとともに、就学支援金・教員免許更新等の手続きについても万全を期していく。</p>	B	<p>教育後援会を、をだの活用し、環境を美化していく。</p>
		事務室と職員室との連携を密にし、募集広報・教育活動を積極的に支援する。	B			
		校納金滞納者への積極的な督促を行い、未納を前年度比において減少させる。	B			
		就学支援金制度の保護者への周知徹底を図り、制度該当者の漏れを防止する。	B			
		教員免許更新制度の周知徹底を図り、更新漏れを絶対に防止する	B			

令和元年度 自己評価表及び学校関係者評価委員による評価

(浜松学院中学校) No.4

今年度の 重点目標	1. わかる授業づくり、魅力ある授業づくりを通して、学習する雰囲気づくりに努め、生徒ひとりひとりを大切にする教育を実践する。
	2. 保護者・地域との連携・協力を強化して、基本的な生活習慣及び思いやりの心の育成を通し、非行や中退のない学校づくりをめざす。
	3. 勉強、文化・スポーツ活動を向上させて、充実した学校生活を実感させるとともに、交通安全教育、防災教育の推進にも努める。
	4. 3年間、6年間を見通した進路指導を通じて、最後まで自己の理想を持ち続けさせ、最適進路の実現を可能にさせる。

評価の基準	A：達成できた。 B：ほぼ達成できた。 C：あまり達成できなかった。 D：達成できなかった。 E：わからない
--------------	---

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価（9人）	意見と改善策	学校関係者評価委員（14人）	
					評価	意見
学校 運営	開かれた 学校づくり	オープンキャンパス・学校説明会等を通じて、生徒・保護者に本校の教育方針をわかりやすく伝え、本校への進学希望者の増加を目指す。 (前年度比参加者数の増を目指す)	B	本校の特色である、英語教育・国際理解教育などをあらゆる機会を捉え、PRしていく。ホームページなどを通して、情報を発信し、定員確保に努力を積み重ねていく。	B	中学の生徒数が気にします。 スポーツでは生徒が、確実な文化を、文生考もてます。
		文化祭・体育祭・勤労体験などの学校行事を通して、地域の理解を得るよう努める。	B			
		小学校・中学校教員及び塾の講師にきめ細かな情報提供を行い、より多くの児童・生徒の進路先として望ましい学校としての評価定着を目指す。	B			
	PTA活動への 支援	PTA総会の出席率の向上(前年度比増)を目指し、PTA事業に対する理解を得るよう努める。	C			
PTA役員との連携を密にして、授業参観、各種事業の推進、国・県での各種大会への積極的な参加を図る。		B				

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価（9人）	学校としての反省と改善策	学校関係者評価委員（14人）	
					評価	意見
学習指導	確かな学力の育成	課題・提出物の指示や定期テスト・小テスト等の実施により、継続的な家庭学習の態度を育成する。	A	丁寧な授業をより一層心掛けるとともに、個別指導にも力を入れる。	B	教員が一生涯懸命に生徒の成長のために生きています。生徒は少人数指導で常に思いつく。
		地道かつ丁寧な学習指導により、赤点生徒数の割合を前年度より減少させる。	B			
	授業の充実及び部活の活性化	分かる授業・魅力ある授業の実践に努め、授業への参加意欲を高める。	B	知的好奇心を伸ばす授業を実践し生徒の学習意欲向上に努める。部活動だけでなく、各種のコンテスト応募などの文化活動にも力を入れる。		
		チャイムと同時に授業を開始するよう努める。	A			
	高総文祭・高校総体・選手権・選抜大会等の全国大会への出場意欲を高め、出場部活数において、前年度よりの増加を目指す。	C				
生徒指導	基本的な生活習慣や思いやりの心の確立への支援	家庭（保護者）との連携を強め、生徒指導件数の前年度比10%減を目指す。	B	家庭状況をしっかりと把握し、保護者との連絡・連携を密にして、生徒の学校生活を支援・指導していく。	B	中学時代にきちんとした習慣を養うように力が必要です。授業中うるさい生徒がいて、保護者との連携・参観すべきです。
		年間の欠席・遅刻・早退者数の前年度比10%減を目指す。	C			
		年間の退学・転学者数の前年度比10%減を目指す。	B			
	あいさつ・清掃の励行	教職員自ら率先垂範し、生徒への声掛け・清掃を積極的に行う。	B	教職員自ら率先垂範を心掛ける。		
進路指導	進路意識の向上及び進路目標達成への支援	系の授業やマイビジョンの種学習を充実させ、具体的なマイビジョンの設定をサポートする。	B	学習をより充実させ、生徒が中学校段階で将来的なビジョンを具体化できるように指導していく。実用英語技能検定など、各種検定へのチャレンジをこれまで以上に推進していく。	B	中学3年生から、大学進学を希望する。3年間の進路意識を高める。
		進路（進学・就職）補習や各種検定資格取得を積極的に推進する。	B			
		大学・短大への合格者（浪人生含む）の前年度比増を目指す。（高校のみ）				
		就職希望者において、卒業時未定者を出さないために全力で指導にあたる。（高校のみ）				

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価（9人）	学校としての反省と改善策	学校関係者評価委員（14人）	
					評価	意見
研修	校内研修の充実	校内公開授業や研究授業を実施し、授業内容・授業力の向上に努める。	B	積極的に研究授業を行う。 自己啓発講座や研修会への参加を支援する。	B	中学と高の校の教員交流を促進し、高の進めたいです。
		自己啓発研修講座等へ積極的に参加する。	B			
読書指導	図書館利用の促進	教科との連携や総合学習での利用促進により、図書館利用者数の増加を図り、クラス別の貸出件数を定期的に公表することにより教員の啓蒙意識を向上させる。（全クラス月平均5冊以上の貸し出しを目指す。）	B	図書館利用を通じて、読書に興味を持たせ、積極的に図書館を利用する意識を育成し、読書習慣が身に付くようにする。	B	なし
		朝読書、読書指導の充実を図る。	B			
		「図書館便り」の発行回数を増やす。（高校に記載）				
保健指導	心身の健康の保持と健全な人格形成への支援	定期健康診断を完全実施するとともに、事後指導を徹底する。	B	薬学・健康教育・思春期講座などを、専門機関との連携を図りながら一層充実させていく。 教員間で情報を共有し、教育相談や保健室の活用を含め指導の徹底を図る。	B	なし
		正しい食事の在り方や、望ましい食習慣を身につけさせる。	B			
		薬物乱用・喫煙・飲酒等の身体的悪影響に関する指導の充実を図る。	B			
	教育相談の推進と定着	担当者と担当曜日を生徒に知らせ、相談しやすい環境をつくる。	B			
事例研究会や伝達講習などを通じ、教職員の共通理解に努める。		B				
安全教育	防災・安全教育の推進	交通安全教室などを開催し、交通安全に対する意識の啓蒙に努める。	A	あらゆる機会を通して、交通安全に対する意識を高める。 災害時の対応については、PTAと連携し、高校とも協力して実施していく。	B	なし
		防災訓練等を通して、生徒・職員の防災に対する意識を高めるとともに、災害時にそなえ、備蓄資材の充実を図る。	A			
	PTAとの連携	あいさつ運動や街頭交通指導へのPTA参加を積極的に推進する。	B			

項目	目的	具体的な取り組み	自己評価（9人）	学校としての 反省と改善策	学校関係者評価委員（14人）	
					評価	意見
学年別	<一年・二年> 学習習慣の早期 確立	頭髪・服装・言葉遣い、欠席・遅刻をしない等の指導を徹底し、基本的な生活習慣の確立を目指す。	B	学業と部活動の両立を追求し、授業・学習の大切さを強く指導していく。お互いを尊重する意識を育てるとともに、いじめの早期発見と指導に最大限の努力を払う。	B	なし
		学校行事・HR活動・部活動を通して、調和のとれた豊かな人間性を育む。	B			
	<三年> 進路目標の達成	授業への真剣な取り組みと併せ、進路目標達成のため、個別面接指導の強化に努める。	C			
		(高校のみ) 外部の進路説明会やオープンキャンパスへの積極的な参加を促す。				